

議員提出第7号議案

後期高齢者医療保険料の負担軽減を求める意見書

上記の議案を提出する。

平成23年10月24日

提出者 東京都台東区議会議員

鈴木 純	望 月 元 美
東 久仁子	本 目 さ よ
君 塚 裕 史	松 尾 伸 子
寺 田 晃	小 高 明
阿 部 光 利	早 川 太 郎
石 川 義 弘	高 森 喜美子
石 塚 猛	水 島 道 徳
河 野 純之佐	小 坂 義 久
富 永 龍 司	秋 間 洋
鈴木 一 郎	和 泉 浩 司
太 田 雅 久	青 柳 雅 之
木 下 悦 希	小 菅 千保子
堀 越 秀 生	橋 詰 高 志
寺 井 康 芳	伊 藤 萬太郎

木 村 肇

清 水 恒一郎

田 中 伸 宏

茂 木 孝 孔

東京都台東区議会議長 青 柳 雅 之 殿

(提案理由)

この案は、東京都に対し、後期高齢者医療保険料の負担軽減を
求めるため提出します。

後期高齢者医療保険料の負担軽減を求める意見書

後期高齢者医療制度は、現在、平成24年度及び平成25年度の保険料改定に向けた検討が進められています。

これまで、東京都の区市町村では、保険料の負担軽減のため、本来保険料で賦課すべき財政安定化基金、審査支払手数料、収納率上乘せ分及び葬祭事業の4項目に、一般財源を投入する特別対策を実施してきました。さらに、平成22年度の保険料改定の際は、剰余金の全額充当、財政安定化基金の活用を図ってきました。

しかしながら、今回の保険料の改定では、一人当たりの医療費の増加などにより、これまで取り組んできた特別対策等を実施しても、保険料の大幅な上昇が見込まれており、被保険者にとって過重な負担となることが危惧される状況です。

すべての高齢者が安心して生活を送ることができ、必要な医療を受けられるよう、被保険者の負担は最小限にとどめるべきです。

よって、台東区議会は、東京都に対し、平成24年度からの後期高齢者医療保険料の負担軽減のため、下記事項について強く要望いたします。

- 1 平成24年度の保険料改定において、保険料の負担軽減のため、東京都として新たな財政措置を講ずること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

す。

年 月 日

台東区議会議長名

東京都知事 へ